

業務外プロジェクトで社員の健康を改善 “ワークスヘルシープロジェクト”

「ウォーキングイベント★食盗りオリンピック」570人が参加中

～社内コミュニケーションの改善や業務の効率化にも効果～

「働きがいのある会社」6年連続トップ10入りした 株式会社ワークスアプリケーションズ（本社：東京都港区、代表取締役最高経営責任者：牧野 正幸）は、社員の健康改善を目的とした“ワークスヘルシープロジェクト”の一環として、2014年2月14日より『ウォーキングイベント★食盗りオリンピック』を開催中、現在570名が参加しています。

ワークスヘルシープロジェクトは、社員の“健康促進の意識付け”を目的として、社員自らが2010年に発足させた業務外プロジェクトです。5年目を迎える今年は、『第三回 ウォーキングイベント★食盗りオリンピック』と称して、5人1組がチームとなり歩いた歩数を歩数計で計測して合計歩数をチーム対抗で競い合います。オリンピックイヤーの今年は、賞品としてオリンピック参加国由来の140種類以上の食材を中心とした、ヘルシーな特産品を用意しました。第一回は160名だった“食盗りイベント”の参加者も、今年は関連会社の参加も含め570名まで増え、業務外プロジェクトの域を超える活動に発展しています。

【ワークスヘルシープロジェクト「ウォーキングイベント★食盗りオリンピック」とは】

- 部署関係なく5人1組でチーム編成
- チーム全員の毎日の合計歩数をイントラネットで公開
- 150万～200万歩ごとに賞品を用意（無くなり次第終了となります）
- 出社前の築地朝食散歩ツアーや皇居ランなど独自イベントも実施

→中には1日9万歩も歩いた強もの社員も！運動量の増加に繋がっています
→互いに共感することでコミュニケーションも活性化して業務効率もUP



“フランス”由来の賞品
シャンパン「エドシック・モノポール」
をGETしたチーム

570名の参加者の現在の合計歩数は2億3,498万8,514歩（5/9時点）、
ゴールは5月末頃（終了時見込み：2億5千万歩、161,350km）を予定しています。

今後は国内だけでなく海外勤務の社員にも参加を促し、社員の健康改善だけでなく、社員が成長するための最良の環境を社員自らが参加して作っていきます。

【社員自ら“ワークスヘルシープロジェクト”を発足させた背景】

2010年当時、若く成長意欲が旺盛なワークスアプリケーションズの社員達は、自身の健康について意識が向きづらく、食事には手軽さを求め、運動習慣のきっかけが作れない人が多い、という印象が見受けられました。

世界中でグループ社員合わせて2,800名以上の社員を抱える当社では、こうした社員の健康への意識付けが一つの課題でした。そこで社員の中から、業務としてでなくてもアイデア次第で社員の健康を改善させることができるのではないか、という話から自然と有志が集まり、業務外プロジェクトとして発足したのが、“ワークスヘルシープロジェクト”です。

目指しているのは、「運動」「食事」「生活習慣」への意識付け。

運動キャンペーンとして「食盗り合戦ゲーム」や「駅伝大会」を実行する他、食事面では「オフィスDELI」として社内販売をしてくれる弁当業者を探して導入、栄養士による様々な食講座を開催してきました。また、生活習慣の面では、朝方生活を推奨するため、フレッシュスムージーの提供など、健康への意識付けに向けた様々な取り組みを行ってまいりました。

2010年の発足からこれまでで、2,000名を超える参加者がイベントに参加しています。

▼2014年「働きがいのある会社」ランキング2位を受賞<6年連続ランキング入り>

「Great Place to Work® Institute Japan (GPTWジャパン)」による「働きがいのある会社」ランキング(従業員1,000人以上)において、ワークスアプリケーションズは2010年度第1位を受賞、本年度も日本マイクロソフトに次ぐ2位を獲得し、2009年より6年連続でトップ10へランクインしています。

<https://hatarakigai.info/ranking/index.html>



<当社の企業理念>

1. 日本企業の情報投資効率を世界レベルへ

日本企業では従来オーダーメイド型のERP(※)が主流であり、個社別のカスタマイズが必要となりました。そのためシステム導入時には多額なコストが発生していましたが、カスタマイズの必要がないパッケージソフトを提供できれば、企業のROI(投下資本利益率)を高めることができます。どのような企業にも汎用的に使えるERPシステムはハードルも高く、高い技術力や問題解決能力も必要となります。こうした汎用型ハイスペックパッケージERPソフトを提供することで、日本企業の投資効率を世界レベルへ高めまします。これが我々の理念の一つです。

2. 日本のクリティカルワーカーに活躍の場を

汎用的なERPパッケージソフトを作るとなると、問題解決能力の高いいわゆる“クリティカルワーカー”が集まる環境が必要となります。良い人材の周りには良い人材が集まる、このシリコンバレー的な考えを基に、当社では社員が成長するための最良の環境・組織を目指し、人材採用にも積極的に活動します。

※ERP(Enterprise Resource Planning)：企業の経営資源を有効に活用し経営を効率化するために、部門間のシステムを統合し、統合的に管理するためのソフトウェアパッケージ。

「COMPANY」とは：

ワークスアプリケーションズが提供する、国内1,000社以上に導入されている“ノーカスタマイズ型”のERPパッケージソフト。個社別のカスタマイズを必要しない、業界・業種を問わず日本の商習慣を網羅した高機能なパッケージソフトで、高いROI(投資効果)を実現いたします。

<会社概要>

社名	株式会社ワークスアプリケーションズ
本社所在地	〒107-6019 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19階
代表	代表取締役最高経営責任者 牧野 正幸
資本金	36億2,650万6,000円
設立	1996年7月
社員数	2,281名(単体) 2,855名(連結) ※2013年4月時点
売上高	296億5,700万円(連結) ※2013年6月末時点
事業内容	大手企業向けERPパッケージシステム「COMPANY」の開発・販売・サポート
電話	03-6229-1200(代)
FAX	03-6229-1201
WEBサイト	http://www.worksap.co.jp/

【サービスに関するお問合せ先】
株式会社ワークスアプリケーションズ
TEL：03-6229-1210

【当リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】
株式会社ワークスアプリケーションズ
広報(担当：渡辺聡子、藤山奈緒香、程原優季)
TEL：03-6229-1200 FAX：03-6229-1201
Email：pr@worksap.co.jp